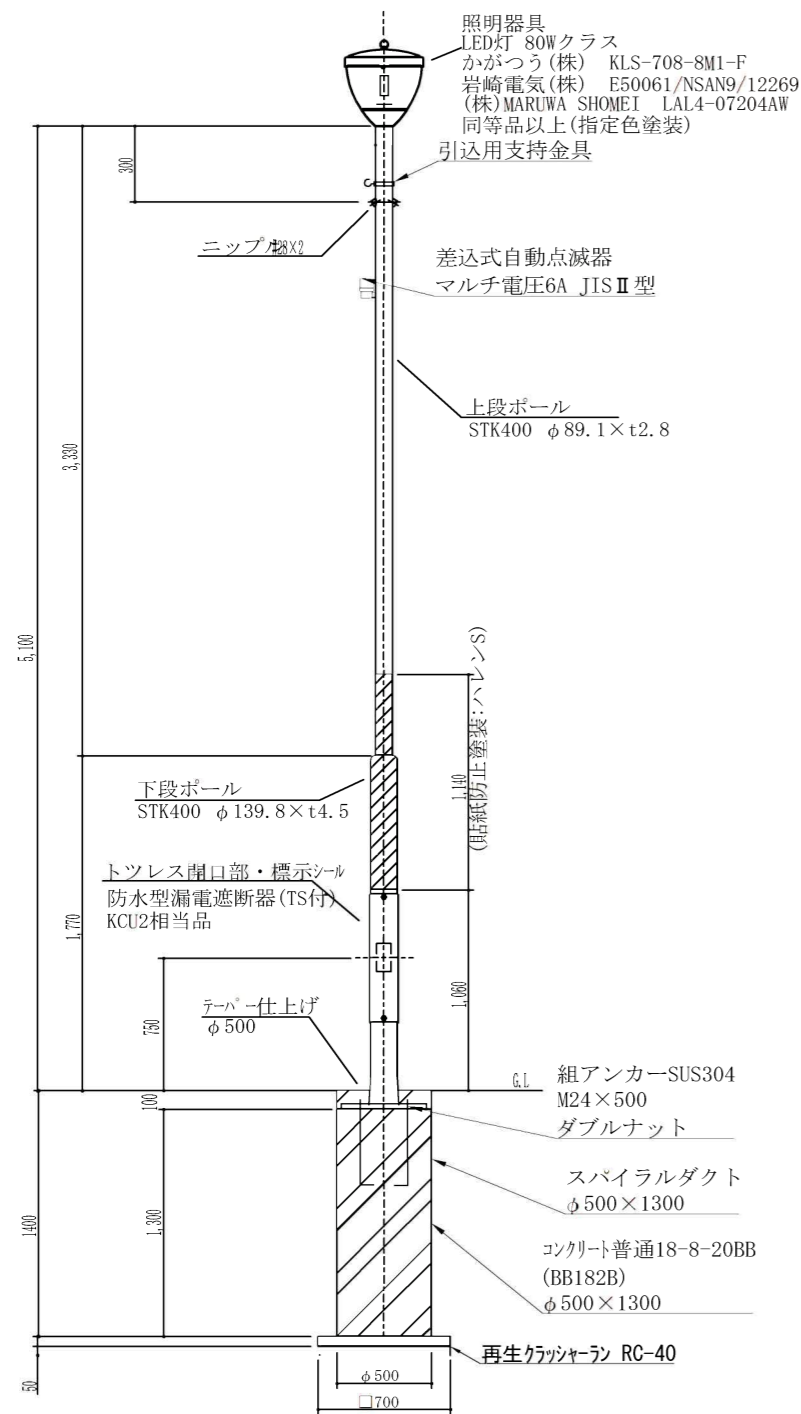


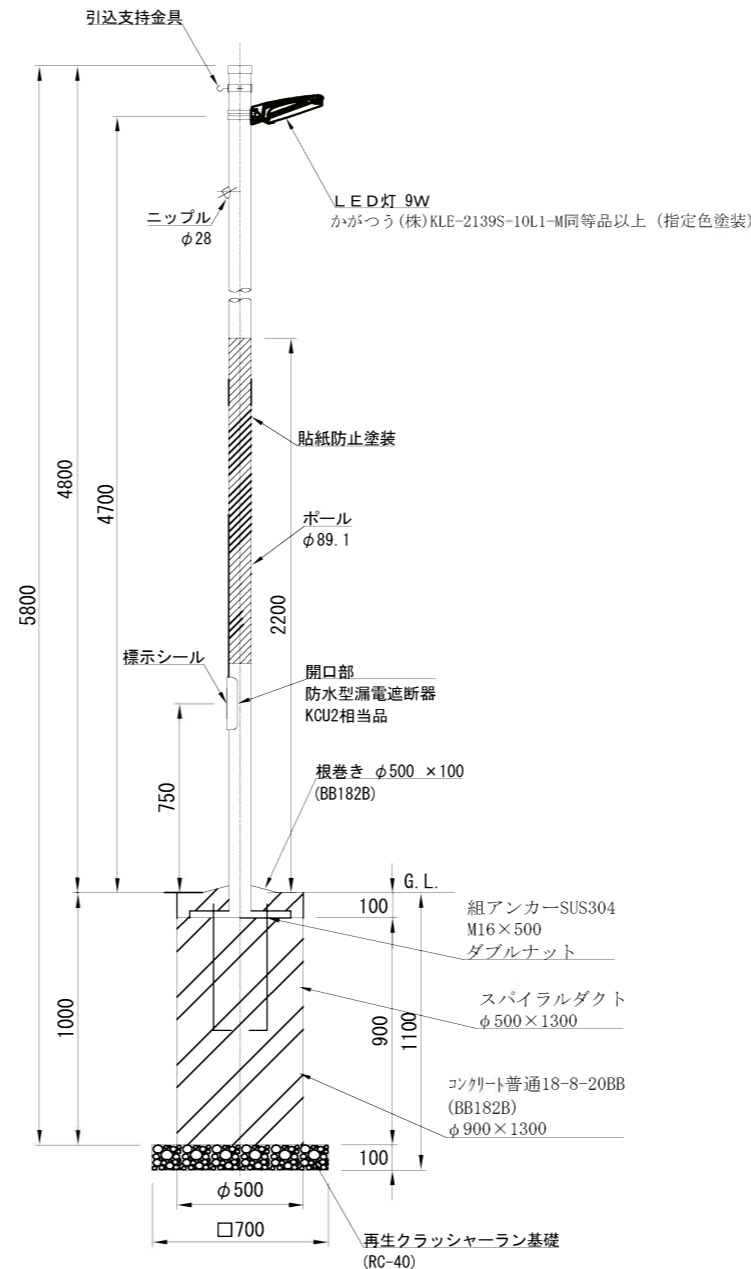
公園灯80W 独立柱 S=1/40 (A3)



施工注記

- ポール類は溶融亜鉛メッキ後にリン酸系の化成処理を施し、アルミフレーク入りフッ素樹脂(ペーフロムメック)指定色塗装仕上げの後、貼紙防止塗装仕上げとする。
- 開口部はトツレス仕様(ボルトは区仕様)とし、内部に接地端子、フック防水型漏電遮断器を設ける。なお単独引込の場合、漏電遮断器はTS付とする。
- アース線は5.5mm²以上を使用し単独線とする。ただし灯具のアースはIV2mm以上とする。
- 灯柱内配線は結束すると共に先行先標示を行う。
- 各ポール毎に接地棒を設け30Ω以下とする。
- 貼紙防止塗装は開口部上端~GL2200まで施工する。
- 開口部に上図のような標示シールを取り付ける。(引込柱を除く)なお、内容については各灯柱の仕様に応じて記載する。

LED灯9W 独立柱 S=1/30 (A3)



公園灯等水準参考

- 照明器具はLED照明器具を使用し、設置にあたっては落下防止措置を施すこと。
- 器具は初期光束補正機能付きとし寿命は光束70%時で60,000時間以上とする。
- 初期光束補正機能がない場合の寿命は光束90%時で60,000時間以上とする。
- JIS Z9110「照度基準」における不快グレア (GR段階) は50以下とする。
- 鳥害防止金具は器具本体に容易に取り付けできる構造とし落下防止対策がされていること。若しくは別アダプター等でもよいが落下防止対策が施されていること。
- 遮光板は器具本体に容易に取り付けできる構造とし、落下防止対策がされていること。
- 制御回路は器具内蔵型とし、100・200Vどちらも対応可能とする。
- 上方光束比は15%以下とする。
- 園内平均照度3lx以上確保すること。
- 点灯制御は、自動点滅器による制御を原則とする。
- 柱は公園利用者の安全を配慮し、開口部等の突出部がない形状とし、耐塩害仕様を原則とする。
- 内に内照式の時計を1基以上設置することとする。
- 「JIL1003日本照明器具工業会規格」、「JIES-010歩行者の安全・安心のための屋外照明基準」、「環境省光害対策ガイドライン」、「JIEG-011屋外歩行者空間におけるLED照明の不快グレアに関する指針」、JIEG-001「照明設計の保守率と保守計画第3版 LED対応増補版」等各種基準類に準拠すること。

時計柱 独立柱 S=1/40 (A3)

